

防災 電力復旧の協力協定調印

市は3月21日、「災害時における電力復旧のための拠点に関する協定」を東北電力㈱一関営業所と結び、市役所本庁で浅井市長と浅野利宏同所長が協定書に調印しました。

この協定は、大地震などにより電力設備に大規模な被害が発生した場合、復旧の拠点として、同営業所が▽一関遊水地記念緑地公園駐車場(狐禅寺)▽一関市総合体育館付近(同)▽駒場ふれあい広場(千厩)▽その他、状況

により市が指定する場所―を利用することなどについて結んだものです。

協定書を取り交わした浅井市長は「地域や住民の安全確保には、行政など防災関係機関、住民、民間事業者が一体となった対応が何より肝要。協定締結は、ライフラインである電力の迅速な復旧などに大変心強い」とあいさつ。浅野所長は「協定は、今後の電力設備の円滑、迅速な復旧に大きく寄与するもの。皆さんか

災害時における電力復旧のための拠点に関する



協定書を取り交わす浅野所長(左)と浅井市長

ら信頼される企業を一層目指してまいります」と語りました。

地域おこし 実践団体が活動成果発表

19年度地域おこし事業実践者発表会は3月23日、市役所本庁



オリジナルの分かりやすい寸劇を中心として男女共同参画への理解向上に取り組んだ千厩地域男女共同参画推進クラブの皆さん

で行われました。

市の地域おこし事業の助成を受けて活動に取り組んだ団体の中から、千厩地域男女共同参画推進クラブ、かやぶき職人を募る会、みちのく中央総合博物館市民会議、未来塾実行委員会、一関青年会議所、きらり☆わいわいっこまつり実行委員会の6団体が、地域づくりへの熱い思いを込めてそれぞれのアイデアで取り組んだ実践活動の成果を、寸劇や代表者による発表で報告

しました。

また、鈴木輝隆・江戸川大学教授が「ローカルデザインのスヌム」と題し講演。「ローカルデザインとは暮らしを豊かにする人々の自然観、創意工夫や格闘、ユーモアなどが集まった地域個性のこと。地域の良さや強みを発見して生かし、ぜひ、日本一ローカルデザイン力のある一関市となつてもらいたい」と語り、各団体の報告に対して、「地域づくりには外の人からの評価やアドバイスが非常に重要。活動内容を全国の人に発信してほしい」と講評しました。

野球 一関リトルシニアから台湾へ



浅井市長(右)に健闘を誓う佐藤君(右から2人目)、佐々木君(右から3人目)

硬式野球チーム「一関リトルシニア」団員2人が、台湾で開催される阿里山杯国際親善野球大会の東北選抜チームの一員に選ばれ、選手や千葉博美監督ら関係者とともに3月5日、市役所を訪れ参加を報告しました。

参加するのは、佐藤大輝君(桜町中2年)と佐々木翼君(水沢中2年)。盛岡のチームを中心に結成された選抜チームに、佐藤君は投手、遊撃手で、佐々木君は二塁手で選ばれました。

浅井市長は「東北の代表として選ばれたのは光栄なこと。体に気をつけてベストを尽くしてください」と激励。佐藤君は「台湾のレベルは高いがそのレベルに近づけるよう頑張つてきます」、佐々木君は「外国チームをしっかりと見て頑張ります」と抱負を述べました。

リトルシニアは中学生の硬式野球団体。市内を中心に岩手県南、宮城県北の中学生で構成されている「一関リトルシニア」は現在団員16人で、現在プロ野球巨人軍の木村正太選手も中学時代に所属していました。

ソフトテニス スポ少2団体6人が全国大会

第7回全国小学生ソフトテニス大会(3月29日から千葉県白子町で開催)に出場する二つのスポーツ少年団の選手6人らが3月25日、出場報告のため市役所を訪れました。

一関ソフトテニススポーツ少年団の佐々木達哉君(萩荘小5年)・千葉輝之君(同)ペア、一関滝沢ソフトテニススポーツ少年団の高田一真君(滝沢小5年)、佐藤佑哉君(同)ペアは5年生の部に、二関ソフトテニススポー

ツ少年団の小野寺瑛司君(南小3年)、三浦幸大君(同)ペアは4年生以下の部に、県代表として出場します。高田君・佐藤君ペアは昨年に続いて2回目の出場となります。

坂本副市長は「今までの成果を発揮し勝利を目指すとともに、全国のレベルを肌で感じて成長してほしい」と激励。選手を代表して、佐々木君が「練習の成果を発揮して頑張つてきます」と力強く誓いました。



全国大会出場を決めた6人の選手たち(前列)

世界遺産 目指して

国指定史跡「骨寺村莊園遺跡」指定箇所の特徴①

骨寺村莊園 遺跡講座その6

全体でおよそ400坪という広大な面積を持つ骨寺村莊園遺跡。中世の絵図や文書が現存し、絵図に描かれた農村景観が極めて良好に保たれ、現地に立つて絵図の世界を体感できるなどの理由から、その価値が高く評価され、歴史的な裏付

慈恵塚 拝殿①

本寺地区北側に連なる山並みの東の頂付近に石を積んで造った慈恵塚、山すそに慈恵



慈恵塚

大師(※)を祭る神社・拝殿があります。この二つは一つの区域として指定されています。絵図によれば、慈恵塚は馬坂新道のかたわらに描かれ、その道は平泉方向に延びていることから、平泉から骨寺村に来る際の入り口だったと考えられています。

また、慈恵塚には慈恵大師の髑髏を埋めたとされる伝説も残っています。

※慈恵大師 天台宗延暦寺18世座主で天台宗中興の祖 慈恵大師良源(912〜985)

◎問い合わせ先
本庁骨寺村莊園室

消防

大東婦人協力隊が協会会長表彰



佐山隊長(右から2人目)と小原副隊長(右)

大東町婦人消防協力隊連絡協議会(佐山克子隊長、隊員350人)は、財団法人日本消防協会会長から優良婦人消防隊として表彰を受けました。佐山隊長、小原とし子副隊長、大森忠雄市消防団長が3月11日、市役所を訪れ、浅井市長に受賞を報告しました。浅井市長は「日ごろの地道な活動が認められての受賞はすばらしいこと」と祝福。佐山隊長は「これまで以上に防火活動に励みたい」と抱負を述べました。

防火活動

中日向少年消防クラブが受賞

千厩町奥玉中日向を拠点に活動している中日向少年消防クラブは3月28日、優良な少年消防クラブ(シルバー)消太賞として消防庁長官から表彰を受けました。

4月2日市役所を訪れたクラブ員の及川花音子さん(千厩中1年)とクラブ指導者の及川恵子さんは、「活動が認められうれしい」「親子や中学生を交えての救急講習などの活動を今後も継続したい」と浅井市長に報告し、祝福を受けました。



表彰状を手にする及川さん(中央)と指導者の及川さん